

2014年8月7日

# 「進撃の巨人展」チケット情報詳細発表 8月9日(土)14:00～ 先行販売スタート！

～世界観を堪能！スペシャルサイトにて展示内容も一部公開～

「進撃の巨人展」スペシャルサイト  
<http://www.kyojinten.jp>

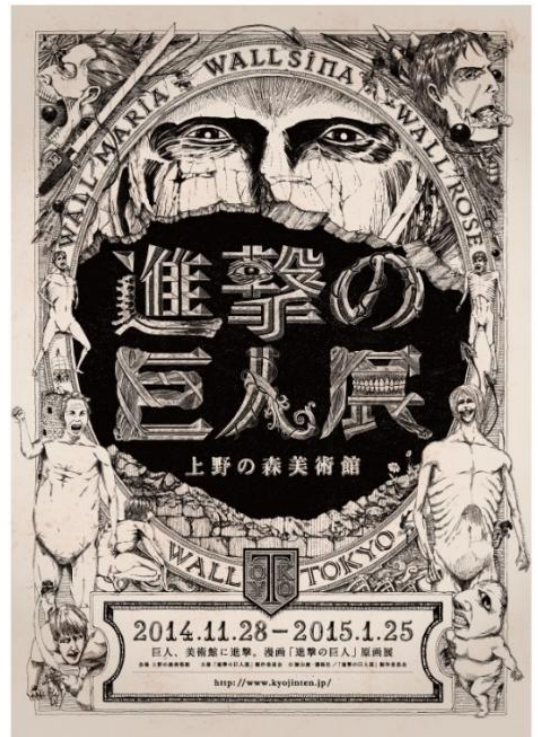
11月28日(金)を皮切りに上野の森美術館にて開催する「進撃の巨人展」。来る8月9日(土)にチケットの先行販売をスタートするにあたり、チケット販売の詳細情報および現在公開可能な展示内容をご案内させていただきます。

チケットは全日日時指定制で、11月28日(金)～11月30日(日)の先行公開日に入場する為のチケットは8月9日(土)14:00よりローソンチケットにて先行抽選販売をスタート致します。(一般販売は8月30日(土)10:00より)。

会期は前期:12月1日(月)～12月31日(水)、後期:1月1日(木)～1月25日(日)と分かれており、それぞれの一般販売開始は9月27日(土)10:00～となっております。

※詳細は、次頁以降をご参照ください。

また、これまでベールに包まれていた「進撃の巨人展」の詳しい展示内容をスペシャルサイトにて一部公開。漫画「進撃の巨人」の原画はもちろん、絶望と恐怖に彩られた物語の世界観や、巨人との戦闘で沸き立つスピード感を体感できる、造形や立体映像をも融合させた総合展示となります。漫画という平面世界から立ち上がり、観る人の五感をゆさぶる迫力を、ぜひ全身でご堪能いただきたいと思ます。



※画像をご掲載頂く際には以下コピーライト  
表記の記載をお願い申し上げます。  
©諫山創・講談社/「進撃の巨人展」製作委員会

## 【漫画「進撃の巨人」】

コミック累計発行部数 4000 万部を超え、海外でも翻訳版が人気を集めるなど、日本のみならず世界中に衝撃を与えつづける作品(現在1～13巻、講談社刊)。その魅力は、作者・諫山創の描き出す物語世界。人類を捕食する謎多き「巨人」、巨人の侵入を阻む高い「壁」に囲まれた人類の居住地、巨人に対抗するために開発された「立体機動装置」、…などの独創的モチーフは、一読した読者の心を離さない。アニメやゲームはもちろん、映画やCM、多数の企業とのコラボレーション企画など、影響はあらゆるメディアに広がりを見せており、今や、日本で最も読まれている漫画と言っても過言ではない。

## ●「進撃の巨人展」開催概要

# 進撃の巨人展

■タイトル 進撃の巨人展

■会 期 2014年11月28日(金)～2015年1月25日(日)

先行公開日程:11月28日(金)・29日(土)・30日(日)

前期日程:12月1日(月)～12月31日(水)

後期日程:1月1日(木)～1月25日(日)

※休館日無し(年末・年始も開催)

■会 場 上野の森美術館

(住所:東京都台東区上野公園1-2 TEL:03-3833-4191)

■主 催 「進撃の巨人展」製作委員会

■開催時間 平日 | 10:00 - 17:00 土日祝 | 10:00 - 20:00

※12/30、12/31、1/1、1/2は祝日扱い

■入館時間 ご来場になるお客様の鑑賞環境を考慮し、会期中は[全日・日時指定]でのご入場とさせていただきます。各回退館時間の指定はございません。それに伴い、前売りチケット・当日チケット共に日時指定券のみの販売とさせていただきます。また、グッズを購入の際には、展覧会チケットが必要となります。

1回目入場開始時間(最終入場時間) 10:00 ～ ( 11:30 )

2回目入場開始時間(最終入場時間) 12:00 ～ ( 13:30 )

3回目入場開始時間(最終入場時間) 14:00 ～ ( 15:30 )

4回目入場開始時間(最終入場時間) 16:00 ～ ( 17:30 ) ※土日祝のみ

5回目入場開始時間(最終入場時間) 18:00 ～ ( 19:30 ) ※土日祝のみ

※3歳以下入館無料。(但し、保護者同伴)

※団体割引、高齢者割引等の各種割引はございません。

※混雑状況により、待ち時間が発生してしまう場合がございます。ご了承ください。

※内容や演出に一部過激な表現があります。お子様のご入場の際は、ご注意下さい。

※小学生以下入場可能ですが、高校生以上の同伴者が必要です。

## ●チケット販売概要

「進撃の巨人展」は日時指定チケットのみの販売となっております。(各回退館時間の指定はございません。) チケットはローソンチケットにて販売致します。また、グッズを購入の際には、展覧会チケットが必要となります。

### 【先行抽選販売】

**先行公開日程 11月28日(金)～11月30日(日)入場分 [Lコード: 30111]**

**抽選販売期間:8月9日(土)14:00～8月24日(日)23:59**

※先行抽選販売は、ローソンチケット([http://l-tike.com/event\\_kyojinten](http://l-tike.com/event_kyojinten))での受付となります。

### 【一般販売】

	公演日	Lコード	一般発売
先行公開日程	11月28日(金)・29日(土)・30日(日)	30111	8月30日(土) 10:00 -
前期日程	12月1日(月) - 12月31日(水)	30112	9月27日(土) 10:00 -
後期日程	2015年1月1日(木) - 1月25日(日)	30101	

### 【チケット料金】

チケット料金 (税込)		一般・大学生	中学・高校生	4歳～小学生以下
前売チケット	入場券	¥1,900	¥1,400	¥900
当日チケット	入場券	¥2,000	¥1,500	¥1,000
	360°体感シアター“哮”	¥600		
巨人展ツアー音声ガイド (前売・当日共に)		¥800		

#### <販売方法>

- ①店頭: 全国のローソン/ミニストップ設置のLoppi
- ②電話: [24時間対応自動音声対応] 0570-084-003 (要Lコード)  
[オペレーター予約] 0570-000-777 (10時～20時)
- ③インターネット: ローソンチケット [http://l-tike.com/event\\_kyojinten](http://l-tike.com/event_kyojinten)

#### <チケットに関する問い合わせ>

ローソンチケット 0570-000-777または-407(10時～20時オペレーター対応)

## ●主要展覧会展示内容(現在公開可能な情報)

コミック累計発行部数4000万部を超える漫画「進撃の巨人」。海外でも翻訳版が人気を集めるなど、日本のみならず世界中に衝撃を与えつづける同作品は、アニメやゲームはもちろん、映画やCM、多数の企業とのコラボレーション企画などあらゆるメディアに広がりを見せ、その勢いはとどまるところを知りません。今や日本で最も読まれている漫画と言っても過言ではない「進撃の巨人」。その魅力は、作者・諫山創の描き出す物語世界にあります。人類を捕食する謎多き「巨人」という存在、巨人の侵入を阻む高い「壁」に囲まれた街、巨人に対抗するために開発された「立体機動装置」。原画の展示はもちろん、本物の「巨人」かのような立体造形、音や衝撃を駆使した大型映像、最新の映像技術による立体映像体験など、原作から生まれた平面世界にとどまらない迫力を、ぜひ全身でご堪能ください。

### リアルスケール超大型巨人

原画展史上空前の造形展示。1分の1リアルスケールで「超大型巨人」を立体造形化し、まるで物語の世界に足を踏み入れ、本物の巨人に遭遇したかのような恐怖を演出します。立体的なオブジェクトだけが訴え得る迫りくる恐怖は、美術館を離れた後もいっそう印象深く、物語にリアリティーを与え続けます。

### 生原画 + 諫山創 特別描き下ろし原画展示

諫山創の作品世界が生まれるプロセスにふれることができる、生原画の展示を行います。「進撃の巨人」の原画の展示は、本展が初となります。また、本展のために特別に描き下ろした画も同時公開いたします。

### オープニングシアター「上野、陥落の日」

入館後、一気に「進撃の巨人」の物語世界へと誘う、全身体感型オープニングシアター。一人の“人類”である観覧者は、そこで初めて巨人と遭遇し、その恐怖と絶望を体験することになります。映像、音声、振動などのギミックが観る人を刺激し、シアターを超えた体験を提供します。

### アニメ声優による音声ガイド

館内の展示をより深く楽しんでいただくために、アニメ版「進撃の巨人」の声優陣録り下しの音声ガイドをご用意しています。出演は、エレン、ミカサ、アルミン、リヴァイ、ハンジの5人(予定)。人気のキャラクターと一緒に展示を回遊するような感覚が味わえる、マニア必携のガイドです。

### 360° 体感シアター“哮”<sup>こゝろ</sup>

バーチャルに兵団の一員となって「立体機動装置」の浮遊感が体験できる、『Oculus Rift』による360°の3Dシアターです。最新の映像技術が「進撃の巨人」の物語空間を出現させ、実際にその場にいるような圧倒的な没入感を味わえます。現在の映像技術ではこれ以上ない、「進撃の巨人」の仮想現実空間です。

Oculus Rift(オキュラス・リフト)

アメリカのオキュラス社が開発・製造したバーチャルリアリティー(以下 VR)のヘッドセット端末。

広範な視野にわたって3D映像が映し出され、頭部の動きや傾きに応じてVR光景が変化します。

まるで仮想空間の中に居るような錯覚を感じることで、世界で注目されています。

※音声ガイドと360°体感シアター“哮”は、入場料と別に料金がかかります。